

## 住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第75号 平成23年3月31日  
発行 住友化学(株) アグロ事業部  
お客様相談室 0570-058-669  
編集者 佐伯晴子  
発行責任者 南 圭三郎

### 目次

東北地方太平洋沖地震被災者の皆様へ	p.1
今月のご相談から	p.2
農薬登録情報	p.3
お役立ちプチ情報	p.4
病虫害発生情報	p.5
編集後記	p.5



ツメガセキレイ(セキレイ科) マルハマンサク(マンサク科)  
富樫 信樹 画

## 東北地方太平洋沖地震被災者の皆様へ

3月11日に東日本を襲った大地震と巨大津波によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

ご家族やご親戚、お知り合いで安否確認が出来ない方もまだ大勢おられ、ご心痛如何ばかりかと存じます。また地震と津波により原発事故が誘発され、近隣の皆様にはご自身のご健康や農作物への影響等ご心労が絶えないことと存じます。

弊社におきましては関係会社も含めまして東北地方の肥料農薬等の製造工場や製品の保管庫、営業拠点で被災いたしました。物流体制も含め社内外の関係各社と連携し、今年の農作物の栽培・防除面でご不便、ご不自由をきたさないよう鋭意復旧に努めているところでございます。

日本が今までに経験したことのない大震災による被害ははかりしれない状況ではありますが、国民をあげて支援の手が差し伸べられていることも大きな力になるかと思えます。

人の力を信じ、皆様の生活が早く安定するように、また被災された地域の一刻も早い復旧・復興を社員一同心よりお祈り申し上げます。

住友化学株式会社  
アグロ事業部 一同

今月のご相談から

## ホタルイで困っています！ バサグラン剤について教えてください。

**Q 1 .** 九州の水稲農家ですが、毎年「ホタルイ」が大発生しているのに、バサグラン液剤を買いました。いくつか確認したいことがあるので教えてください。

ラベルの使用時期の欄に、九州は「移植後 15～45 日」と記載してあります。既に移植してから 48 日経過しているのですが、今からバサグラン液剤を散布した場合、収穫した米は自家用にするしかないでしょうか？

ホタルイの草丈が 40 cm 位になっていても、効果は期待出来ますか？

ホタルイを徹底防除する方法があれば教えてください。

**A 1 .**

使用時期の「移植後 15～45 日」というのは、効果面からの規定です。また、「収穫 50 日前」は作物残留面からの規定ですので、これが守られていれば除草効果は劣るかもしれませんが、出荷しても問題はありません。

ホタルイの草丈が 40 cm 位になってしまうと効果は期待出来ません。バサグラン液剤の効果が期待できるのは、発生盛期（2 葉）～増殖中期（花茎 2～3 本）までで、草丈で 15～20 cm 程度までです。

初期剤と一発剤の体系防除とし、一発剤の処理時期を「登録の範囲内であるべく後ろ」へ延ばすようにしてみてください。その後発生したホタルイの防除には、バサグラン液剤等を早めに散布して下さい。また、徹底防除の為に「水稲刈取り後（秋期雑草生育期）」に「デゾレート A Z 粒剤」などを散布する方法があります。これを 3 年位継続することでホタルイの発生をかなり減らすことは可能です。



バサグラン液剤



イヌホタルイ

**Q 2 .** バサグラン液剤をクログワイ防除に使う場合、以下のことについて教えてください。

展着剤を加用したほうが良いですか？

散布後の降雨の影響はどうでしょうか？

稲に対する薬害の心配はありませんか？

防除効果が出る草丈の目安はありますか？

**A 2**

バサグラン液剤の場合、展着剤を加用しても効果の増大は期待出来ません。

注意事項に記載されているように、「処理後 2 日以内に降雨があると、効果が不十分になるおそれがある」ので、晴天の持続する時を選んで使用してください。

バサグラン液剤は、通常の条件では「稲」そのものに対する薬害の心配は殆どありません。ただし、異常高温下での散布、重複散布は薬害の恐れがあるので避けてください。

草丈 15～30 cm 以下であれば効果がありますが、クログワイに有効な前処理剤（イッテツ 1 キロ粒剤、ドニチ S 1 キロ粒剤、ヨシキタ 1 キロ粒剤など）との体系で、より安定した防除効果が期待出来ます。

次ページへ  
続く

**Q 3 .** バサグラン粒剤を散布した後で大雨に見舞われ、その後 10 日経過しましたが効果が現れません。どうしたら良いでしょうか？

**A 3 .** バサグラン粒剤の使用回数は、「本剤は 1 回、本剤及びベンタゾンを含む農薬の総使用回数は 2 回以内」となっています。従って、バサグラン粒剤を 2 回散布することは出来ません。従って、ベンタゾンを含む混合剤を使用するか、落水してバサグラン液剤を散布することをお勧めします。

**Q 4 .** バサグラン粒剤を散布してから効果が発現するまでに、どの位の日数がかかりますか？

**A 4 .** 効果の発現は、散布してから 3 ~ 4 日後頃から徐々にみられます。雑草が枯れるまでには 7 ~ 10 日程かかります。

**最新ニュース！** 2011年3月2日付で、バサグラン粒剤(ナトリウム塩)の作物名に「直播水稻」が追加されました。(詳細は以下「農薬登録情報」をご参照ください)。

(小川)

[目次へ戻る](#)

### **農薬登録情報** 3月2日の主な適用拡大の内容です

#### 適用拡大

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名/使用目的/ 適用雑草名	使用量ほか	
殺虫剤	ベストガード水溶剤	作物名変更	ししとう <b>とうがらし類</b> に変更(内容変更なし)			
		害虫追加	いちご	<b>チピクロバネキ/コバエ</b>	2000 倍 100 ~ 300 /10a	収穫前日まで (本剤) 3回以内 散布
殺菌剤	リゾレックス水和剤	総使用回数変更	ししとう	白絹病	1000 倍 1 /m <sup>2</sup>	前日 1回 <b>2回</b> 株元灌注
除草剤	バサグラン粒剤	作物追加	<b>直播水稻</b>	水田一年生雑草 (イネ科を除く) マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	壤土 ~ 埴土 3kg/10a 全域	イネ3葉期 ~ 入水50日後 但し収穫60日 前まで (本剤)1 回 落水散布又 はごく浅く湛 水して散布
		使用方法 変更ほか	移植水稻	・使用方法「落水散布又はごく浅く湛水して散布 (移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で 使用)」を、「 <b>落水散布又はごく浅く湛水して散布</b> 」に <b>変更</b> 。 ・適用土壌の「(減水深1.5cm/日以下)」を削除。		

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

## お役立ちプチ情報

今月の話題は…

### 農薬登録の作物分類(3)

#### 1) 豆類(種実)と豆類(未成熟)の関係

「豆類(種実)」と「豆類(未成熟)」とはよく似ていますが、異なる登録です。「豆類(種実)」は大分類であり、成熟した種子を収穫するものであり、10種類の豆が含まれます。

これに対して「豆類(未成熟)」は未成熟な種子を収穫し、あるいはさや付きのまままで収穫し、食用に供するもので、大分類上は「野菜類」に分類されており9種類の豆が含まれます。

#### ■豆類(種実)－豆類(未成熟)対照表

豆類(種実)	豆類(未成熟)	豆類(未成熟)の別名
だいず	えだまめ	
いんげんまめ	さやいんげん	ヒラザヤインゲン等
えんどうまめ	さやえんどう	きぬさやえんどう等
	実えんどう	グリーンピース等
ささげ	未成熟ささげ	十六ささげ等
そらまめ	未成熟そらまめ	
なたまめ	未成熟なたまめ	
ふじまめ	未成熟ふじまめ	未成熟ツルマメ等
あずき	—	
べにばないんげん	—	
らっかせい	—	
—	未成熟しかくまめ	ウリズン、トウサイ

#### 2) うり類(漬物用)とは

「うり類(漬物用)」には下表の10作物が含まれます。

この中で、「赤毛ウリ」、「食用ひょうたん」、「食用へちま」、「しろうり」、「とうがん」、「はやとうり」、「ゆうがお」は成熟した果実を収穫し、漬物用も生食用も収穫時期は同じですので、「うり類(漬物用)」に分類されていますが、生食用にも適用できます。

一方、「漬物用すいか」、「漬物用まくわうり」、「漬物用メロン」は未成熟な果実を収穫し、生食用とは収穫時期も異なりますので、別作物と規定されています。生食用の作物名は「すいか」、「まくわうり」、「メロン」であり、「うり類(漬物用)」の登録では、「すいか」、「まくわうり」、「メロン」には適用されませんので、十分注意する必要があります。

#### ■うり類(漬物用)登録で適用できる作物

(漬物用)	(生食用)	
赤毛ウリ	赤毛ウリ	
食用ひょうたん	食用ひょうたん	
食用へちま	食用へちま	
しろうり	しろうり	
とうがん	とうがん	
はやとうり	はやとうり	
ゆうがお	ゆうがお	
漬物用すいか	—	すいか、まくわうり、メロンは別途の作物登録が必要
漬物用まくわうり	—	
漬物用メロン	—	

農薬登録の作物分類の詳細は農林水産消費安全技術センターのホームページで確認してください。(山脇)

<http://www.acis.famic.go.jp/shinsei/sakumotuhyou.htm>

[目次へ戻る](#)

**病害虫発生情報**

3 / 5 ~ 13

**岐阜県**

\* 3月11日 特殊報 なし / ヨシブエナガキクイムシ

当社登録薬剤: 該当なし

詳細は:

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/gijutsujoho/byogaichu-bojoshu/yosatsu/warning/>**適用内容を確認して、地域に適した薬剤をお使いください。**

(小川)

[目次へ戻る](#)**編集後記**

震災発生から20日が経過しましたが、復旧作業はまだ始まったばかりです。震災に関する有用な情報を伝える手段として、インターネットの重要性はますます高まっています。

このような状況をふまえ、今回の「住友化学 i 農力だより」は、送信や閲覧の際のネットワークの負荷を軽減するために内容を絞り込みました。具体的には、病害虫発生情報や適用拡大など、タイムリーにお知らせすべき情報や、この時期のご相談や解説記事などに限定しております。通常版に比べてバラエティーの少ない内容になってしまいましたが、どうぞご了承下さい。

それでは、今後とも「住友化学 i 農力だより」を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(南)

次月号の - 農力だよりは

4月28日(木)の発行予定です。

[目次へ戻る](#)